

アマからプロへの第一歩!? メンバー集結で今後の予定を検討

● 某月某日、新座にあるエスペランサに不惑のメンバー集結。すでに190Eも運んである。今日は今後の予定をメンバー全員で話し合う。どのように

● チューニングは新座（埼玉県）にあるエスペランサの三宅さんに依頼しますよ。彼はチューニングの達人、もう職人以外の何者でもないですから。にわかに夢が現実味を帯びてきた。

文・取材 ● office WH

撮影 ● 村上 豊

モデル ● 大谷さと子

取材協力 ● スピードジャパン tel:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp>

エスペランサ tel:048-478-6485

G-SONIC <http://www.g-sonic.jp/>

ベンツ兄弟船 第1回 でレース参戦!!

190E 2.3-16で目指すはセパン24時間!?

不惑の年からのプロレーサー育成講座

ミスターGのアマチュアレーサー俱楽部がひとまず終了したことで、新たに立ち上ったのがこのコーナー。アマチュアレーサーから、本物のプロレーザーを目指してしまおうという無謀企画。草レースを戦い腕を磨き、いつかはスーパーGTに参戦してしまおうという大胆不敵なこの作戦。

男40歳、不惑の年、もう迷ってないかいられないでしょ。やりたいことはやりたいときによる。クルマが好きでは走るのが好きなら、やっぱ目指すはレース、レーサーしかないでしょ。

とは言うものの、こんな大胆な企画、そう簡単にやる。クルマが好きで走るのが好きなら、やっぱ目指すはレース、レーサーしかないでしょ。

や金かかるし手間暇かかる。頭を抱えていた2007年の暮れ、ひょんなことからクルマが見つかった。本誌でも活躍するお馴染みチャ武の知り合いである190E 2.3-16のオーナー松原さんから「面白そうですねえ。クルマ提供してもいいですよ」とのありがたいお言葉。前後してスピードジャパンの小澤社長から「面白そうですねえ。うちにも190あるんで戦いましょう」とのお言葉。

レース仕様にするんなら、パート関係の手配はスピードジャパンで何とかしますよ」とのお言葉。

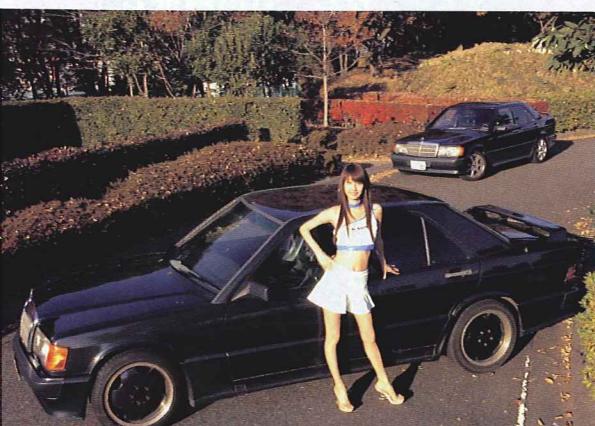
するとチャ武、エスペランサの三宅さんに依頼しましたよ。

彼はチューニングの達人、もう職人以外の何者でもないですから。

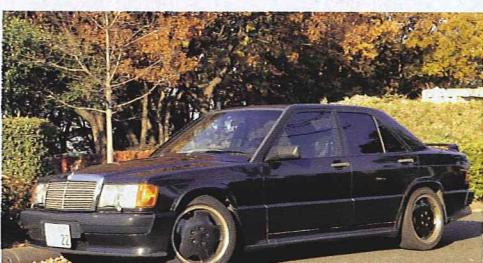
にわかに夢が現実味を帯びてきた。

これが
松原さん提供の

190E 2.3-16



レース仕様に仕上げ、激しいバトルを繰り広げるはずの手前2.3-16と奥2.5-16。これから作業は本格的になるけど、手伝えることはスタッフ全員で頑張るので。イメージギャルだって洗車要員ですか。



88年式のオートマ仕様。エンブレムが2.5-16になっているけど、実は2.3-16が正解。このクルマをベースにスピードジャパンさんからパーツを提供してもらい、足りないパーツは買い足して、エスペランサの三宅さんが究極の戦うマシーンに仕上げていく。内装も外装も機関も足回りも、この写真からは想像できないくらいに仕上げる予定。よく見といしてください。完成したときにピックりますよ。で、まずはマニュアルミッションへの載せ替え。詳細は次号で!

ベンパン兄弟船

不惑の年メンバー



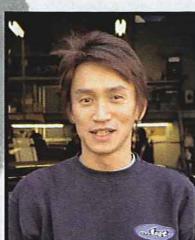
1 松原義明 車両提供&ドライバー

とにかくクルマが好きな松原さん。チャ武と知り合い、今回の企画に急遽参戦。レース車両のベースとなる190E 2.3-16を惜しげもなく提供してくれた太っ腹の松原さんです。もちろんドライバーとしても参加してもらいます。



2 小澤一彰 パーツ提供&アドバイザー

エフロードで連載しているリフレッシュ企画でパーツ&車両提供をしてくれるスピードジャパンの社長さん。小澤さんはクルマが好きで、面白そうな話には飛びつくタイプ。レースではライバルとなるが、車両製作には全面協力してくれます。



3 三宅耕平 クルマ製作担当

埼玉県は新座市にある知る人ぞ知るチューニングショップ「エスペランサ」のイケメン代表。エフロードでも一度紹介したことがあるけど、三宅さんはチューニング界の若きカリスマだ。その腕とアイデア、豊富な知識には驚かされる。いいクルマ作るはず。



4 チャ武 ドライバー&プロデューサー

お馴染みチャ武。レースに出るためのノウハウやテクニックを完全素人のメンバーに教えると同時に、あらゆる段取りを行う敏腕プロデューサー。スーパーGTに登場しているチャ武とは違う。ここにいるチャ武はアマチュアレーサーだから間違えないように。



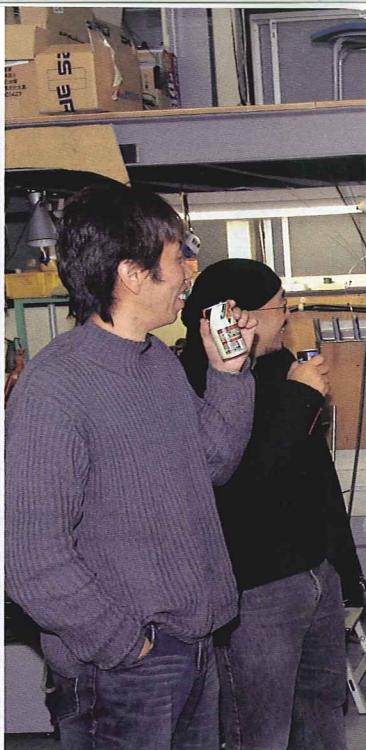
5 古Q ドライバー&何でも屋

何でもやります！がモットーだけれど何にも出来ないからメンバーの邪魔だけはしないように心がけている本誌エフロードのお荷物編集者。主な仕事はジースの買い出しと車両移動と洗車、でも目指すはどっかの24時間耐久レースの一等賞。さすが不惑の年。



6 大谷さと子 イメージギャル&ドライバー!?

やっぱ華がないと寂しいので、イメージギャルとして採用。と同時に、彼女にも地獄の特訓を受けてもらいレーサーとしてデビューさせるという秘策もあったりする。イメージギャルなら優しく、ドライバーなら厳しく、立場を考慮しつつ育て上げていくのです。



最初の一步はマニュアルミッションへの載せ替え。その作戦会議で真剣に語り合うメンバー。

まずはオートマ仕様の190Eをマニュアルに変更することから始めることがになった。このマニュアルトランスミッションがなかなか見つからず、この数日担当のチャ武は東奔西走。パート取り車も見つからず（見つかっても異常に高い！）途方に暮れていたとき、リサイクルショップの鈴木商会で運良く一基在庫が見つかったのだ。すぐさま手配し送つてもらい、今日を迎えたというわけ。

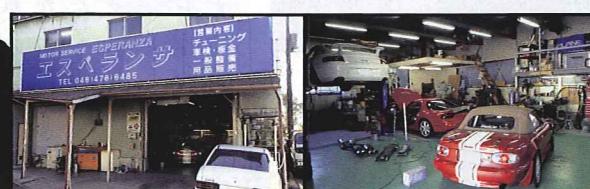
こうして本格始動した大型プロジェクト。果たして夢が実現できるのか否か、不惑の年の読者皆様、今からでも遅くないってどこを見せますよ。皆さんがこのページに触発され重い腰を上げることを祈りつつ、今月はメンバー紹介とクルマ紹介をしましょうかね。

こちらは
スピードジャパン所有の

190E 2.5-16



ちょうどスピードジャパンの小澤さんも190Eを持っているということで、一緒にレース仕様に作り上げ同じレースに出場しようと考慮中。この企画では大協力者のスピードジャパン小澤さんも、本番のレースではライバルとなるのだ。



エスペランサは三宅さんがひとりでやっているチューニングショップ。取扱車種はNAターボ国産輸入車問わず、何でもやってしまう職人。イケメンの三宅さん、不惑の年には程遠いのだが、我々の企画に賛同してくれ、快く車両製作を引き受けてくれた。その豊富な知識と経験、そして何よりセンスが素晴らしいのだ。この人こそプロチューナーの中のプロチューナー。

ここでクルマを製作
ESPERANZA motor service

●〒352-0016 埼玉県新座市馬場2-6-5

●tel:048-478-6485

●fax:048-478-6826